

【目的】

すべての学年の院生、授業担当者、そして時には教育委員会等大学外の教育関係者が一堂に会して多様な視点からディスカッションを行い、各授業科目で学ぶ理論等と実習での実践との融合を図り、そこから本質的な課題を見だし、根本的な解決策を考察することによって、高知県の教育課題を多様な視点や独創的な視点から捉え、実践を深く掘り下げて探究し、他者からの多様な意見も生かして双方向で学びを深め、主体的に教育実践研究を行っていく。

特色

- ①多様な視点・多様な学びによる省察
- ②学修の段階を意識した継続的な研究の発展・学びの深化
- ③公開開催による高知県を含めた社会への研究成果等の普及

■ 教育実践研究 I ~ III の各学期末に開催
(年 2 回 : 公開開催)

●本気で学び続ける教員の育成 研究の発展・学びの深化

高知県の教育課題と解決策を多様な視点で省察・探究！

多様な視点、多様な学修形態の導入
教育委員会・実習校の校長など学外者の参画

